



発行所 国鉄労働組合 盛岡地方本部
発行者 奈良岡 克也
編集者 小林 良 宏
メールアドレス numori@poem.ocn.ne.jp

2005.6.10 第1362号



みんなつけよう 国労バッチ

第3回地本 出向連総会

施策の検証で労働条件改善を

新議長に市澤寛(仙建工業)氏を選出

国労盛岡地方本部出向者連絡会第3回総会が五月二八日、盛岡市・国労会館で各出向会...

各出向会社・職協

代表者26人が参加

小林副委員長の座長就任で進められた総会は、佐々木正弘出向連議長(関施設分会)...



出向連を代表しあいさつする佐々木議長

「三年の出向期間満了により、昨年一月に大船渡営業線線路科に復帰した。出向先...

「労働実態も厳しかったが、JR本体も大変厳しい労働実態である。メンテの仕切り以外...

に八畳の休憩所しかない。夜勤も多くあるが机で仮眠している実態だ。また、作業用の手袋が機械グループは支給されて...

「第三回地方本部交渉委員・職協代表者合同会議」が五月二日、盛岡市・国労会館で交渉委員・職協代表者等...

冬期体制の見直し要求 団交開催で解明求める

「第三回地方本部交渉委員・職協代表者合同会議」が五月二日、盛岡市・国労会館で交渉委員・職協代表者等...

安全点検運動を指示 「職場実態の報告を」

四月二五日に発生したJR福知山線の脱線・転覆事故は死者が一〇七人にも及ぶ大惨事となった。事故は、国鉄の分割・民営化以降最大のものであり、JR各社の経営のあり方、安全輸送のあり方を改めて問うものとなっている。

- ①脱線・死傷事故等の重大事故に結びつくような事象
②職場の不安定・不安箇所
③職場で改善要求を提出している課題
④教育・養成のあり方、問題点等
⑤その他
(集約日等)
①集約日は六月二四日
②地本集約を東日本本部に提出する。
東日本本部で五月一四日の会議の意思統一のもと会社に提出することとなる。

当面の主な日程

- ▽6月16日 相互援護会決算監査
▽6月17日(東京) 東日本本部地方代表者会議
▽6月17日(東京) ILO勧告一周年6・17シンポジウム
▽6月18日(東京) 東日本本部出向連総会
▽6月23日(東京) 昇進差別中労委和解事件第一回調査
▽6月27日(仙台) 東北労働金庫総会
▽7月2日 地本組織・教宣合同部長会議
▽7月3日 地本貨物協定期委員会
▽7月13日(東京) 昇進差別中労委和解事件第一二回調査

「職場実態の報告を」

に共通した課題が提起されている。事故を未然に防止し、安全第一の輸送を確保するためには、今回の事故に対する指摘を真摯に受け止めること、今後の安全対策が極めて重要となっている。こうした中、五月一四日に開催された東日本本部主催の「各地方・地区本部業務部長会議」の中でJR福知山線の事故を踏まえ、JR東日本本社への「安全及び事故問題に関する申し入れ」(五・二四)が提出された。

梅雨の時期をむかえて季節の変わり目でもある。暑さも彼岸までと言われるが、今は季節感が少し変わってきているように思う。体調には気をつけていきたい。四月二五日、JR西日本福知山線で発生した列車脱線事故は、死者一〇七名重軽傷者四六〇名というJR発足以来の大惨事となった。亡くなられた方々には心から哀悼の意を表すると共に負傷された方々の一日も早い回復をお祈りいたします。同じJRに働く労働者にとって痛ましい事故であり、鉄道輸送に携わっている者にとっての様な事故は二度と起こしてはならない。安全・安定輸送に徹し業務を邁進していくかなければならない。今国会では郵政民営化関連法案が衆院特別委員会を議論されている。国民にとって郵政民営化は本場に必要なのか慎重な審議をお願いしたい。国鉄の分割・民営化によってもたらされたのは何なのだったか。分割・民営化二〇年を前にして検証していかねばならない。更に、国内では憲法改正論議が取り上げられている。憲法改正によって日本が戦争のできる国になるのはならない。平和憲法を守るための運動を進めたい。『平和憲法をいかに広げる岩手の会』は八月一五日の終戦記念日に向けて、九の付く日を「九条の日」として街宣活動を行う。多くの組合員の参加をお願いしたい。昇進差別事件の和解作業が九月まで行われることになった。中労委と同会議を開催して、諸問題解決に向けた意思統一をする事を全体で確認して合同会議を終えた。

水無月に入り、梅雨の時期をむかえて春から初夏に向けて季節の変わり目でもある。暑さも彼岸までと言われるが、今は季節感が少し変わってきているように思う。体調には気をつけていきたい。四月二五日、JR西日本福知山線で発生した列車脱線事故は、死者一〇七名重軽傷者四六〇名というJR発足以来の大惨事となった。亡くなられた方々には心から哀悼の意を表すると共に負傷された方々の一日も早い回復をお祈りいたします。同じJRに働く労働者にとって痛ましい事故であり、鉄道輸送に携わっている者にとっての様な事故は二度と起こしてはならない。安全・安定輸送に徹し業務を邁進していくかなければならない。今国会では郵政民営化関連法案が衆院特別委員会を議論されている。国民にとって郵政民営化は本場に必要なのか慎重な審議をお願いしたい。国鉄の分割・民営化によってもたらされたのは何なのだったか。分割・民営化二〇年を前にして検証していかねばならない。更に、国内では憲法改正論議が取り上げられている。憲法改正によって日本が戦争のできる国になるのはならない。平和憲法を守るための運動を進めたい。『平和憲法をいかに広げる岩手の会』は八月一五日の終戦記念日に向けて、九の付く日を「九条の日」として街宣活動を行う。多くの組合員の参加をお願いしたい。昇進差別事件の和解作業が九月まで行われることになった。中労委と同会議を開催して、諸問題解決に向けた意思統一をする事を全体で確認して合同会議を終えた。

第10回東日本軟式野球大会

幸運の女神微笑まず 3位決定戦に進めず

地本チーム一勝一敗に終る

第一〇回国労東日本本部軟式野球大会が五月二日～三日の二日間、埼玉県さいたま市・東京健保組合大宮運動



参加選手17人で記念のスナップ

場で開催された。親睦と交流を目的として隔年で開催されている大会も第一〇回の節目の大会を迎え、東日本本部の九地方本部から選抜チ

ーム(東京地本は二チーム参加)の一〇チームが参加し、選手・審判団・大会関係者を含め二〇〇人の参加者が集い、はつらつとしたプレーに拍手と歓声が沸くなど、真に親睦と交流が図られ団結が深まった大会と

なった。盛岡地本からは、各地域から参加者を募り、呼びかけに応じてくれた一七選手(別掲)が参加した。監督・吉田等選手(八戸貨物分会)、キャプテン・菊池辰夫選手(北上施設分会)が務め、チームをまとめて試合に挑んだ。

抽選により第一試合は千葉地本チームとの対戦。伊東馨投手(盛岡施設分会)、沢頭俊幸投手(八戸運輸分会)の継投でつなぎ、伊東投手のど真ん中に打球して「ありや」と発声してストライクを奪う奇策と、無死満塁のピンチを立花一穂選手(八戸工務分会)による四一四三のトリプルアウトでしのぐ超ファインプレーの活躍により四対〇の勝利。

翌二日目の第二試合は、東京Bチームとの対戦。先発した沢頭投手と佐々木忠投手(八戸貨物分会)の継投、前日の疲れからか序盤に六点を取られ、三回裏にフォアボールをさみ四連続ヒットで四点を奪うも続かず四対六で惜敗。

東日本本部野球大会参加メンバー

監督	吉田 等		
主将	菊池 辰夫		
引率責任者名	小林良宏 (地本教宣部長)		
NO	氏名	年齢	職場名
1	八嶋 昌二	48	青森運輸区分会
2	阿部 一久	44	八戸運輸分会
3	小笠原 幸男	49	八戸運輸分会
4	沢頭 俊幸	46	八戸運輸分会
5	立花 一穂	48	八戸工務分会
6	浅井 敏治	45	八戸工務分会
7	佐々木 忠	48	八戸貨物分会
8	吉田 等	48	八戸貨物分会
9	伊東 馨夫	45	盛岡施設分会
10	菊池 辰夫	41	北上施設分会
11	安倍 賢寿	49	北上施設分会
12	佐藤 仁	45	北上施設分会
13	鈴木 不二人	45	北上施設分会
14	菊池 憲光	45	北上施設分会
15	工藤 賢二	49	盛岡施設分会
16	久保田 勝雄	49	盛岡貨物分会
17	熊 沢 英明	49	三沢地域分会

小山勘一(青OB)が優勝

83人参加「第10回地本ゴルフ大会」

地方本部主催の第一〇回ゴルフ大会が六月二日安比ゴルフクラブで組合員・来賓を含め八三人が参加し開かれた。参加者は、八時を目途に集合、受付を済ませ同二五分からの簡単な開会式を済ませ、四コースに別れ八時三〇分にスタート。好天に恵まれ一四時三〇分過ぎに全員がプレーが終了。

一五時過ぎからコンペルームで閉会式が行われ、用意した景品が多く組合員に手渡された。なお、東北労働金庫、全労済岩手県本部、ハピネス

共済会、交通共済生協、国労会館菌科、(株)中央住宅産業、(有)ジロー印刷企画、本宮盛岡市議、斉藤青森市議等、多くの団体・個人の皆さんから大会への参加と景品の提供を受けた。第三位までの大会成績は次の通り。

- 優勝 小山 勘一 (青森運輸分会・OB)
- 準優勝 咲山 恵司 (盛岡駅連合分会)
- 第三位 小泉 和則 (盛岡電気分会)

忘れられる安全対策

通勤で二人の社員(運転士)も乗っていた電車が脱線、大惨事となった。助かった乗客や近所の人たちがかけつけ、負傷者の手当てや人命救助をけん命に行っていた。社員から事故の連絡を受けた上司は人命救助でなく出勤を命じた。社員は、現場から逃れるように立ち去った。「代りの運転士を手配するのはめんどろだ。手配し手配取り、列車を遅らせたら責任とられる」遅刻すれば、いやな日勤教育や

先に、事故の責任を運転士や置き石のせいにしようとした会社側。「安全対策の手抜きや、労務管理を指摘されてはまずい」と思ったのだらうか。

今、日本中で「JR社員の人間性とモラル」と「JRの安全」が問われている。若い運転士を追いつめ、死者一〇七名、負傷者五四九名を出した原因と、その背景の徹底的な究明が必要だ。

JR福知山線の事故による惨事には心が痛む。国鉄職員の間では深くお詫びしつつ、事故防止の提言によって犠牲となった方々に少しでもお許しを請いたいと思う。人間は不完全な故に間違いを起す。それを防止する為に安全設備が必要となる。この分り切ったことができなかった。なぜか。それは他社との競争に勝つ為に、スピードを上げることで、よりダイヤを密にすることを優先した

からだと思う。JRになって私の目を引いたのは、安定輸送の確保がトップであり、安全はその次に記されたことであった。儲ければ安全にも投資するという思考は、資本の理論としては通用するものかもしれない。しかし利用する者にとってはその線区が赤字であろうが赤字であろうが、安全でなければ乗ってなどいられない。この倒錯したJRの思考が、安全の軽視を呼んではいけないか。

また教育のやり方も酷い。あれは断じて教育ではない。做つた者による苛め、嫌がらせそのものである。失敗した者に対しては、まずは極度の罪悪感を解いてやらなければならぬ。そのような状況の中、心を開き何でも話せる環境を作り、人と指導者との間で、教育がなされることになってほしい。今JRがやっていく教育なるものは、国鉄の末期に国労組合員を弾圧した「人材活用センター」や、その後の「清算事業団」の手法に瓜二つといえる。理不尽なことは直ちにやめ、メーターを見ずとも体感や風景の流れで、どのくらいの速度でどこ

福知山線脱線・転覆事故に思う

政府の事故調査が入った矢

「ハランベ」八戸運輸分会 情報No.9より(5/29付)

を走っているのが分かり、標識の前にブレーキ操作が自然に行える運転士を、恒常的に育成してほしい。

最後に労組にも言いたい。今般の惨事には労組にも責任がある。いったい安全確保のためにどのような努力をしたのか、真摯に足跡を検証すべきである。そして労使はパートナーという思考ではなく、労使対等という毅然たる姿勢に立つてほしい。安全は人命に関るものだけに、国鉄の綱領「安全は輸送業務の最大の使命である」を、いつも胸に刻んでおいてほしいと、切に願っている。

東北ろうきん

サマーキャンペーン2005

＜期間＞6.1→7.29

期間中下記条件で預金された方にWチャンスプレゼント!!

定期預金

10万円以上

※新規契約または増額書替え

積立型預金

10万円以上

※新規契約または増額書替え

※定期預金・積立型預金とも個人の方を対象とします。また定期預金では同額書替えや10万円の増額に満たない書替えは対象となりませんのでご了承ください。 ※外資定期預金を除きます。

※詳しくはお近くの労働金庫へお問い合わせください。

先着 30,000名様

おまかせ保冷トートバック

または

ファミリーランチボックス

どちらかお選びください。

さらに抽選で

折りたたみ自転車

500名様に当たる!